

# 第8回ふじみ野市教育振興計画策定委員会 会議録

敬称略

招集日時	令和7年1月30日 午後3時00分				
開会日時	令和7年1月30日 午後3時00分				
閉会日時	令和7年1月30日 午後4時30分				
開催場所	ふじみ野市役所第2庁舎 3階B301会議室				
委員長	木村 浩則				
委員 出席 状況	氏名		氏名		出席職員
	木村 浩則	出	大塚 祥子	出	教 育 長 朝倉 孝
	榎本 崇	出	玉田 康雄	出	教 育 部 長 山中 昇
	抜井 由美子	出			教育総務課長 内田 和明
	前谷 正弘	欠			学校教育課長 石川 聖徳
	越川 直樹	出			学校給食課長 山崎 純
	大久保 昭男	出			社会教育課長 木村 裕之
	市來 久美子	出			教育総務課係長 田島 輝
	土岐 幸司	出			教育総務課主任 澁谷 岳美
	石井 ナナエ	出			
傍聴人数		0人			
<b>会 議 概 要</b>					
議 事 等					
<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) パブリック・コメントの意見概要及び市の考え方について</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 第3期ふじみ野市教育振興基本計画（案）のまとめ</p> <p>3 教育長あいさつ</p> <p>4 計画（案）手交</p> <p>5 閉会</p>					
(午後3時00分)	教育総務課長	<p>皆様、こんにちは。本日は、お忙しいところ、お集まり頂きありがとうございます。</p> <p>それでは、ただ今から、第8回ふじみ野市教育振興計画策定委員会を開催させていただきます。</p>			

<p>事務局 教育総務課長</p>	<p>まず、事務局から配布資料の確認をさせていただきます。</p> <p>(資料の確認)</p> <p>本日は、前谷委員が都合により欠席となっておりますが、過半数の委員に出席を頂いており、「ふじみ野市教育振興計画策定委員会条例」第6条の規定により成立している事をお伝えします。</p> <p>次に会議の公開についてです。</p> <p>本会議につきましても開かれた市政を推進するため、「ふじみ野市審議会等の会議の公開に関する規則」に基づき公開としておりますが、傍聴人は、おりませんのでこのまま進めさせていただきます。</p> <p>それでは、以降につきましては、ふじみ野市教育振興計画策定委員会条例6条の規定により、委員長が議長となることと定めておりますので、木村委員長に議事の進行をお願いいたします。</p>
<p>木村委員長</p>	<p>委員長の木村です。</p> <p>本日は、以前からお伝えしておりますとおり、最後の策定委員会となる予定です。</p> <p>これまでは、項目ごとにご意見・ご指摘をいただき、次回会議に修正案のご確認という流れで会議を進めて参りましたが、本日は、計画案の最終確認・確定という段階になります。修正した箇所を中心に、計画全体について、最終確認をいただければと思います。</p> <p>その中で、もし、ご指摘事項があれば、その際は、都度、修正案をみなさまに承認いただいて確定させていくような進め方になります。皆様に御協力を頂きながら、会議を進めてまいりたいと思います。</p> <p>それでは、事務局から、まず、(1)パブリック・コメントの意見概要及び市の考え方について、説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>パブリック・コメントの結果につきまして、ご説明させていただきます。</p> <p>資料の「第3期ふじみ野市教育振興基本計画(案)に関する意見等の募集」をご覧ください。</p> <p>提出期間は令和6年12月10日～令和7年1月10日までの1ヶ月間、市のHPや市内公共施設で募集しました。提出者数は3人、提出件数は3件、うち書面によるものが2件(西公民館・資料館(旧大井村役場))、電子申請によるものが1件でした。</p>

ご意見とそれに対応する市の考え方は下記の通りです。教職員の労働環境やタブレット学習、地域協働学校等へのご意見がありました。概ね、施策として対応する旨の記載がありますことから、検討の結果、計画案の修正は必要ないと判断させていただきました。「ウェルビーイング」という言葉については、計画を通して広く周知を図っていきます。また、いただいたご意見につきましては、各事務事業において、今後の参考とさせていただきます。

この結果内容については、ホームページに掲載し、本庁と大井総合支所でも1ヶ月間閲覧いただけます。

説明は以上です。

木村委員長

ただいま、事務局から説明がありました内容につきまして、確認事項等がありましたらご質問をお願いしたいと思います。

土岐委員

3ページの地域協働学校の推進の「地域協働学校の取り組み」の質問について、市の考え方の部分が学校運営協議会の内容になっています。地域協働学校はふじみ野市の学校運営協議会と地域学校協働ネットワークの具体的な取り組みなので、質問への回答が少しずれているような気がしました。「新しいことに力を入れて活性化すべきではないでしょうか」というご意見なので、それは令和2年から始められている学校運営協議会と地域学校協働ネットワークが連携する新しい取り組みの地域協働学校であるため、せっかく興味を持っていただいたので、誤解されている部分を解消するためにも、答えを整理してお伝えすることが大事ななと思いました。

学校教育課長

現状、令和2年度に全校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールとなって5年が経過しています。コミュニティ・スクールと地域学校協働ネットワークが連携・協働する「地域協働学校」という言葉は、ふじみ野市の独自の用語です。「地域協働学校」という言葉も含めて周知が足りていないところかと思います。内容については、整理して改めてお示ししたいと思います。

榎本副委員長

モデル事業が始まったのは平成29年ですから、10年までは経っていませんが、この方は10年ぐらいやっている感覚なのかもしれません。モデル事業を2年間実施して、多くの小学校は平成元年に学校運営

<p>越川委員</p>	<p>協議会が発足し、全校出揃ったのが令和2年です。そのあたりの経緯も入れていただくと良いのかなと思います。</p> <p>こういう理由で推進している、という明確な答えがあった方が良いと思います。</p>
<p>榎本副委員長</p>	<p>発足当時に、先進的にやられているコーディネーターの方にいろいろお話をいただいた時に、この取り組みというのは即効性のあるものではないということが凄く強調されていたのを覚えています。本当に根付くには、10年、15年かけて醸成していくものです。というようなことをコーディネーターの方がおっしゃっていたので、本市でもおそらくそういう形で一步一步やっているのが現状ではないかなと思います。</p> <p>決して成果がないわけではないと思います。</p>
<p>木村委員長</p>	<p>他にご意見等ございますでしょうか。</p>
<p>越川委員</p>	<p>2ページの「教員が足りていない、市内の複数の学校で教頭が教壇に立ってクラスを受け持っている」という質問で、実際、教頭が一時的に担任の業務を行うことはあるとありますが、今後どうしていくという事があった方が良いのではないかなと思いました。</p>
<p>木村委員長</p>	<p>この問題は文部科学省や政府でも議論していますがなかなか解決法がみつかっていない状況だと思います。教育委員会としてできることはありそうでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>学校全体の業務適正化を推進するなど、対応に取り組んでいきたいと思えます。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>この度のパブリック・コメントについては、今の学校の現状、体制等に対するご意見が多い形になっています。そのため、こういう形での表現となってしまっています。現状の課題に対してこういったことで対応しています、というような表現になってしまっているところです。</p>
<p>大久保委員</p>	<p>ふじみ野市にとって、地域協働学校というのは一つの大きな政策だと思っています。</p> <p>そういった中で、こういったご意見が寄せられているという事は、市民への認知度が低いんだなというのを改めて感じています。</p> <p>国がコミュニティ・スクールについて、動き出したのは平成12年で法律を改正しながら現在に至るわけですが、まだ全国的に導入している</p>

のは59%程度です。

やはり認知されていなければ、やっていることがわかっていないということですから、大きな課題になってくるのかなと思います。

実際に、埼玉県の導入率は79%までいって、既に第4期の振興計画の中でも令和8年までには100%目指すと言っています。そのくらいの意気込みでやっても、市民の方の認知が進まないとな成果は絶対上がらないと思います。何故なら、市民協働だからです。

本当に学校に関心を持ってもらい、どう連携を図れるかということで、一部の人だけがやっていくようなシステムではないわけです。そういった事を考えたときに、この寄せられている課題は大きいと思います。

学校教育課長

真摯に受け止め、周知・啓発を図っていききたいと思います。

玉田委員

市の事業等で防犯や自治会活動の関係で回覧がありますが、学校関係のお知らせというのはあまり無いように思います。

小・中学校から学校新聞のようなものはあつたりしますが、その中で地域協働学校ではこういうことをやりましたというのは、年に一、二回出るぐらいですので、全市的に地域協働学校でこういうことをやっているの、皆さんも是非参加してください。というような啓発が必要だと思います。

木村委員長

市報等で特集したことはあるのでしょうか。

学校教育課長

過去にございます。

玉田委員

市の広報ですと、見逃してしまう場合もありますので、自治会ごとの回覧を利用していただくことなども必要ではないかと思います。

木村委員長

いずれにしろ協力してくれる人を増やさないといけないわけですから周知は必要なところかと思ひます。

大塚委員

学校運営協議会に入って3年目、地域コーディネーターになつても3年目なのですが、やつとどういふことができるのかという事がわかつてきたところだす。ふじみ野市で地域協働学校という取り組みをやつてますよ、と言つたところで、なかなか理解できないと思ひます。

地域協働学校の中に入つた人が、こういう取り組みなのだという事を教えていふような活動が無いとなかなか広まらないと感じています。

いろいろな分野の地域の方を学校に入れようとしていて、どんどん入ってきてくださっています。入ってきてくださった方が、楽しかったよ、子供に教えることができ今日も嬉しかったと言って帰っていただきます。そうやって少しずつ協力してくださる方が増えて、活動を理解できた人が今度は広めようとしてくれて、またそこで、協力してくれていったら嬉しいです。

国の制度などを伝えようと思っても、わからないまま過ぎるだけで、実際に参加してもらって、良い活動であり、学校に入って関わることができることを、もっとたくさんの人に知ってもらえるように、活動している人から広めていくことができることも3年目にしてやっとわかったところですよ。

教育委員会や学校の方がやらないと、というだけではなくて、学校運営協議会から周知しましょうという事を参加している土岐委員から提案いただいて、そういった考えに気づけたところもあります。新たな人が参加してくれることで、わかること、できることもまだまだあると思いますので、10年は長い気もしますが、今、炭に火がついてきたところで、じっくり長く温まっていけそうな気がしています。私は今いい感じに進んでいると思っているので、そこに協力していただけたら嬉しいなと思います。

木村委員長

ありがとうございました。

他によろしいでしょうか。

それでは、次の(2)第3期ふじみ野市教育振興基本計画(案)について、事務局から説明をお願いします。

事務局

資料の「第3期ふじみ野市教育振興基本計画(案)」をご覧ください。前回会議でのご指摘による修正箇所を中心に、抜粋してご説明させていただきます。

初めに、5ページをご覧ください。アクションプラン策定を行う中で、内部で表記の見直しを行い、赤字部分修正及び中央の図表の追加を行いました。

次に、22ページをご覧ください。下部の「令和5年度調査 学校で困っていること、不安に思うこと(中学生)」の棒グラフと凡例の色が異

なりましたので、修正しました。グラフについては凡例が見にくいものは大きく、数字も大きくするなど、全体的に見やすいよう修正しました。

次に、39ページをご覧ください。地域協働学校について、似たような用語が複数あり、図での説明もあると分かりやすいとのご指摘をいただきましたので、下部の図を追加しました。

次に、46ページをご覧ください。○日本語適応指導員の派遣について、「母国語での支援」としておりましたが、「日本語習得の支援」に修正しました。

次に、50ページ(6)教育相談の充実について、6つ目の○に「教育相談主任」を追記しました。

次に、52ページをご覧ください。先ほどご説明しました、○日本語適応指導員の派遣について修正しております。

次に、54ページ不登校児童生徒の出現率について、「小学6年生」「中学3年生」というのを「小学生」「中学生」と正しく修正しました。

次に、77ページをご覧ください。用語解説は全体的に見直し、体言止めとなるよう修正しております。同ページの「いじめ見逃しゼロ連絡協議会」と「いじめ問題対策委員会」に本市独自の組織であることが分かるよう、「本市の」と追記しました。

次に、78ページをご覧ください。ウェルビーイングの深化と循環について、こちらも分かりやすいよう、下部の図を追加しました。

次に、79ページをご覧ください。ALTの解説について、「外国語科」を追記しました。

次に、83ページをご覧ください。Society5.0について、他の社会と書き方を合せて分かりやすいよう修正しました。

次に、84ページをご覧ください。PTAについて他の用語と同じように、英語表記も追記しました。

説明は、以上となります。

ただいま、事務局から説明がありました内容につきまして、確認事項等がありましたらご質問をお願いしたいと思います。

いろいろと指摘させていただきましたが、挿絵やグラフや表が沢山入っ

木村委員長

石井委員

<p>土岐委員</p>	<p>ていて、とても見やすくなりました。後ろの用語解説も詳しく書いてあって、とても良いと思いました。これを実行するのはとても大変だと思いますが、良い計画ができたと思うので頑張っていただけたらと思います。</p> <p>読んでいてとても感慨深いなと思いました。色々あったなと思い出しながら読んでいました。これを全部見るというのは学校の先生等は凄く大変だと思いますが、何かあった時にこれを参照して、こう書いてあるなということで、それを糸口はどうしていこうか、考えるきっかけになっていけば良いなと思いました。</p>
<p>木村委員長</p>	<p>他にいかがでしょうか。</p> <p>この内容で計画（案）が確定となりますが、みなさん、その他のご質問やご意見等はよろしいでしょうか。</p> <p>それでは、この内容で「第3期ふじみ野市教育振興基本計画」の（案）とします。ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事は以上で終了となります。</p> <p>この後、事務局からアクションプランについて説明いただいた後、5分ほど休憩を挟みまして、私から教育長へ計画（案）の手交を行います。また、その後にみなさまからひとことで結構ですので、感想等を述べていただきたいと思います。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>事務局からお願いします。</p> <p>計画の中でも計画の進捗管理の部分で、少し触れさせていただきましたが、実際にアクションプランがどういう形になるかご説明します。</p>
<p>事務局</p>	<p>本日、配布いたしましたふじみ野市教育振興基本計画アクションプランをご覧ください。</p> <p>なお、こちらについては現在、作成中のものであり、今後、変更となる箇所もございますが、参考としてお配りさせていただくものであることを予めご了承ください。</p> <p>2ページのアクションプランの概要をご覧ください。</p> <p>計画の進捗管理のページにも同様の記載がございますが、改めてご説明さしあげます。</p> <p>ページ中央の計画の体系図・計画期間をご覧ください。</p> <p>第3期ふじみ野市教育振興基本計画が令和7年度から令和12年度ま</p>

での6年間の計画となりますので、第3期計画に対するアクションプランをここで策定し、毎年度事務事業を実施後に、それを評価し、また翌年度に向けて確認や見直しを行い、翌年度以降、事務事業を行うPDCAサイクルに基づき策定するものでございます。

5ページまでは、教育振興基本計画で定めた基本理念、基本方針、施策、施策の展開について記載をしており、7ページ以降については、計画でうたった施策の目標や施策の展開と取組を実現するために、計画で定めた主な施策指標に加え、必要な指標について目標を示したものとなっております。

9ページをご覧ください。

ページの構成としまして、計画で定めた施策の目標、右側は施策の展開となります。

その下に計画で定めた目標に関わる指標の一覧を掲載しております。

2期からの継続指標に○がついているものについては、令和6年度のアクションプランにおいても記載しており継続実施することとしたもの、施策指標に○がついているものについては、計画で定めた指標となっております。

施策1から施策6までそれぞれの施策ごとに関係する指標を掲載しております。

内容、数値につきましては、先程申し上げましたとおり作成中のものがありますが、このような形で策定のうえ、実施していく方針でございます。

アクションプランについての説明は以上となります。

木村委員長

こちらについては、この場で審議する中身ではありませんが、内容についてご説明いただきました。

それでは、一旦休憩とします。

～ 休憩 ～

教育総務課長

引き続きまして、会議を再開します。

はじめに、教育長からご挨拶をいただきます。

教育長

(あいさつ)

教育総務課長

では、これより、木村委員長から教育長へ第3期ふじみ野市教育振興基本計画(案)を手交していただきます。木村委員長お願いいたします。

木村委員長	<p>令和5年度と6年度の2か年をかけて、計8回の会議の中で、委員みなさまの活発な議論が行われました。今後の10年間のふじみ野市の教育を見据えた第3期ふじみ野市教育振興基本計画（案）が完成しました。よろしく申し上げます。</p>
教育長	<p>ありがとうございます。いただいたものについては、今後教育委員会議や市長も交えた総合教育会議を通して、ふじみ野市の教育としてしっかりと根づかせていただきたいというふうに思っております。このような貴重な計画をいただいたことに、改めて教育委員会として、ここにおいで委員の皆様は厚くお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。</p>
教育総務課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、委員の皆様から策定委員会を通しての感想等をお願いいただけますでしょうか。</p>
各委員	<p>（感想等）</p>
教育総務課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>2年間という長期に渡り、委員の皆様方にはご参加いただき、また、貴重なご意見をいただきまして誠にありがとうございました。</p> <p>引き続きまして、今後も何かお気づきの点やご意見等ございましたら、事務局まで頂戴できれば幸いに存じます。</p>
榎本副委員長 (午後4時30分)	<p>それでは、最後に閉会の方を副委員長よりお願いいたします。</p> <p>これで、第8回策定委員会を終了します。ありがとうございました。</p>